資料６

大学における国際開発協力を促進するために必要な実施体制（案）

中核となるサポート・センター

Ⅰ　大学における国際開発協力活動基盤の醸成

Ⅰ-1　大学における国際開発協力活動の理解増進

（＊Ⅰ-2　「大学評価の観点」については除く）

Ⅱ　国際援助機関との関係構築

Ⅱ-1　国際援助機関からの問合せに対する専門家紹介・斡旋

Ⅱ-2　国際援助機関に対する専門的な提案の発信

（＊Ⅱ-3　援助機関による大学への発注増大のための環境整備は除く）

国内大学ＤＢ

Ⅳ　国際開発協力コンサルティング研修の実施

<教官対象>　<事務官対象>

<各種マニュアル>

Ⅲ　国内大学間、大学とコンサルタント企業・海外の大学間の連携の促進

Ⅲ-1　連携機関からの問合せに対する専門家の紹介・斡旋

Ⅲ-2　連携機関との交流促進

【国際援助機関】

・JBIC
・JICA
・WB
・ADB 等

【大学との連携機関】

・ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ企業
・ALO
・海外大学等

（プロジェクト情報提供）

（専門家紹介・斡旋）

（専門家照会）

（専門家紹介・斡旋）

既存個人登録データベースの活用

分野別の大学センター（国際教育協力研究センター等）

Ⅴ　分野別の国際開発協力戦略の形成

Ⅴ-1　分野別の国際開発協力に関する分析（我が国の比較優位分析）

Ⅴ-2　国内外の機関とのワークショップ開催（分野別コンソーシアム形成）

個人登録ＤＢ

分野の優位性などに関する国内／国際的な発信

（例）

広大・筑波大・教育

豊橋技大・工学

名大・農学

東大・医学

名大・法学…